

開講年次・時期	1年後期	授業回数	15回	時間数	30時間	必修・選択	選択	授業形態	演習	単位数	1単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	----	------	----	-----	-----

科目コード	NK210	科目名	子どもと音楽表現Ⅱ	担当者名	千葉・泉谷・内田
授業の概要	領域「表現」の指導に関する、幼児の表現の姿やその発達及びそれを促す要因、幼児の感性や創造性を豊かにする様々な表現遊びや環境の構成などについて実践的に学び、幼児期の表現活動を支援するための知識・技能・表現力を身に付ける。				
科目の到達目標	(1) 幼児の表現の姿や、その発達を理解する。 (2) 身体・造形・音楽表現などの様々な表現の基礎的な知識・技能を学ぶことを通し、幼児の表現を支えるための感性を豊かにする。				
DPの観点	②表現力(30) ⑥専門知識・技能(30) ⑧実践力(40)				
授業時間外学修 (予習・復習)	毎回の授業内容の準備学習を行う。また、課題は決められた期日までに提出する。(60分程度)				
フィードバックの方法	ロイロノート等を活用し行う。				
単位認定の要件	課題への取り組み、及び、グループ発表・後期末発表会の実技発表をすること。				
評価の方法・割合 (%)	教科書の曲の合格数(30%)、後期末発表会(30%)、 SEのレポート(10%)・図形楽譜の演奏(10%)・音楽劇動画提出(10%)・音楽劇発表(10%)				
履修上の注意事項	日々の学修がピアノ演奏の向上につながっているため、毎日ピアノに触れる時間を自分で確保するように。				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			うんどうかい他(pp.60-63)	②⑥⑧	ピアノ演奏 ※①テキスト
2			サウンド・エデュケーション:環境音から外の音に気がつく ※レポート	②⑥⑧	レポート ※②テキスト
3			図形楽譜を演奏する ※グループ発表	②⑥⑧	グループワーク ※②テキスト
4			おかえりのうた他(pp.64-67)	②⑥⑧	ピアノ演奏 ※①テキスト
5			音楽劇の演習と指導法 ※音楽劇の立案の動画	②⑥⑧	動画 ※②テキスト
6			音楽劇の発表(ICTの活用) ※グループ発表	②⑥⑧	グループワーク ※②テキスト
7			保育者の音楽表現技術:季節の歌と伴奏(◆Part1・Part2復習)	②⑥⑧	ピアノ演奏 ※①テキスト
8			保育者の音楽表現技術:季節の歌の歌唱と伴奏(◆Part1・Part2復習)	②⑥⑧	ピアノ演奏・歌唱 ※①テキスト
9			保育者の音楽表現技術:季節の歌と伴奏(◆Part3発展編①)	②⑥⑧	ピアノ演奏 ※①テキスト
10			保育者の音楽表現技術:季節の歌の歌唱と伴奏(◆Part3発展編②)	②⑥⑧	ピアノ演奏・歌唱 ※①テキスト
11			保育者の音楽表現技術:季節の歌と伴奏(◆Part3発展編③)	②⑥⑧	ピアノ演奏 ※①テキスト
12			保育者の音楽表現技術:季節の歌と伴奏(◆Part3発展編④)	②⑥⑧	ピアノ演奏・歌唱 ※①テキスト
13			保育者の音楽表現技術:季節の歌と伴奏(◆Part3発展編⑤)	②⑥⑧	ピアノ演奏 ※①テキスト
14			後期末発表会に向けて①:和音、リズムなどを意識する	②⑥⑧	ピアノ演奏 ※①テキスト
15			後期末発表会に向けて②:歌いながら弾く	②⑥⑧	ピアノ演奏 ※①テキスト
期末試験			後期末発表会(pp.64-67から任意の1曲)全体で	②⑥⑧	弾き歌い(発表会)

使用テキスト	①:山本学編『保育者になるためのピアノ教本』エイデル研究所 ②:駒久美子他『コンパス音楽表現』建帛社
参考文献 参考URL	幼稚園教育要領、保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領
備考	進行状況により、授業のテーマ・内容は変更になる場合がある。

DPの観点	①聴く力②表現力③柔軟性④協調性⑤社会性⑥専門知識・技能⑦思考力⑧実践力⑨主体性⑩問題解決力
-------	--

授業の自己評価	
---------	--